速報版

令和8年8月1日からの大雨による出水の概要
《 第3報 10月1日時点 》

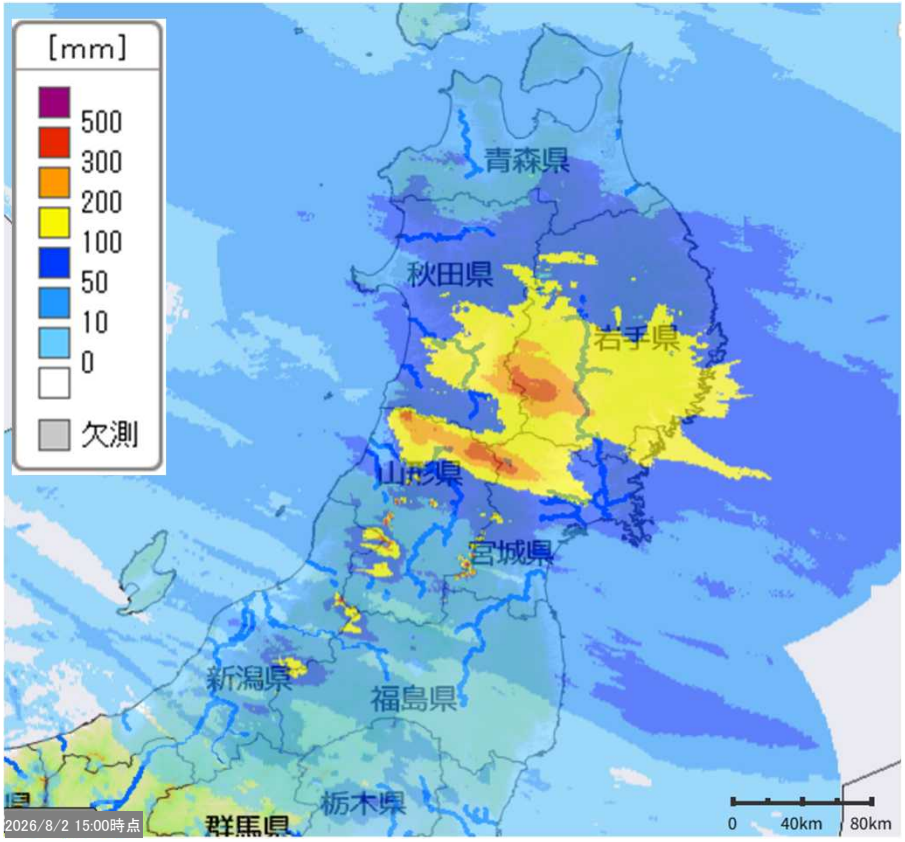
東北地方整備局 河川部

※数値は速報値ですので、今後の精査等により変更となる場合があります。

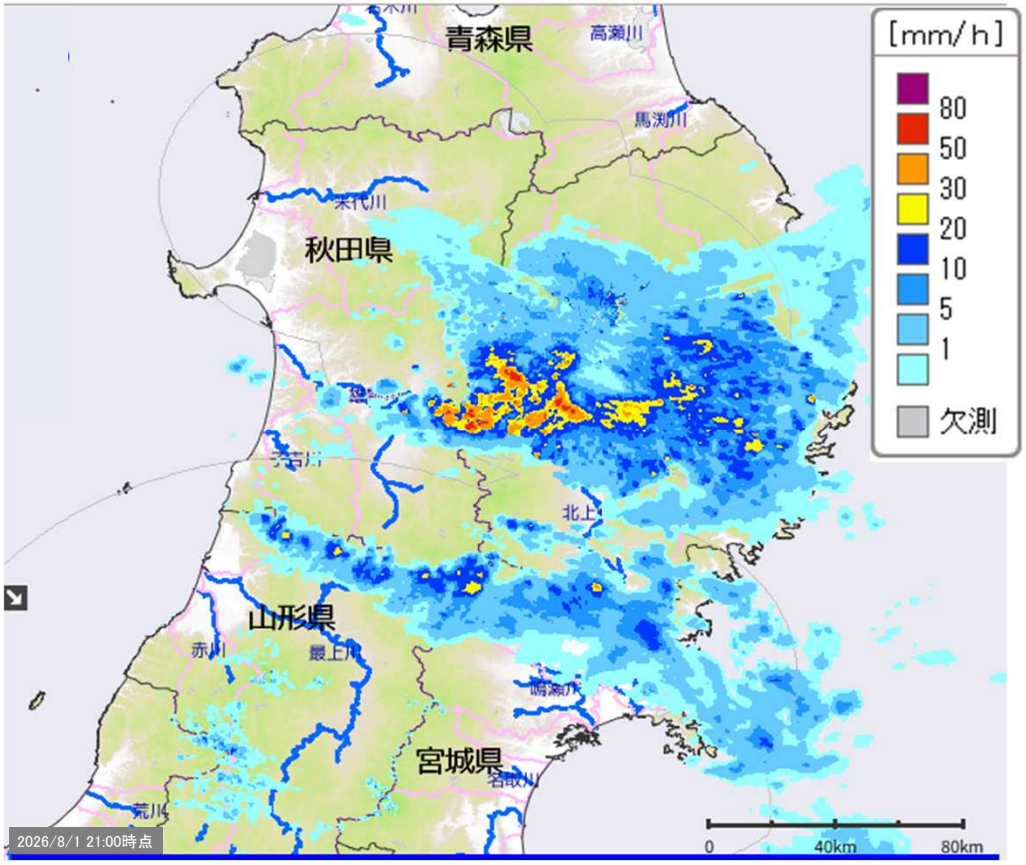
令和8年8月1日からの大雨の概要

○ 前線の影響により、岩手県・宮城県を中心に記録的な大雨となり、総雨量は多いところで200mmを超過。2つの雨量観測所で観測史上1位の日降水量となり、8月1ヶ月分の平年値を上回る雨量を記録。

○ 管内の国管理河川においては、氾濫危険水位超過が1水系2河川（北上川水系北上川上流、江合川）、氾濫注意水位超過が3水系5河川（北上川水系北上川下流、北上川水系砂鉄川、雄物川水系雄物川、最上川水系鮭川、最上川水系金山川）。



▲7/31～の累加雨量の状況（8/2 15:00時点）



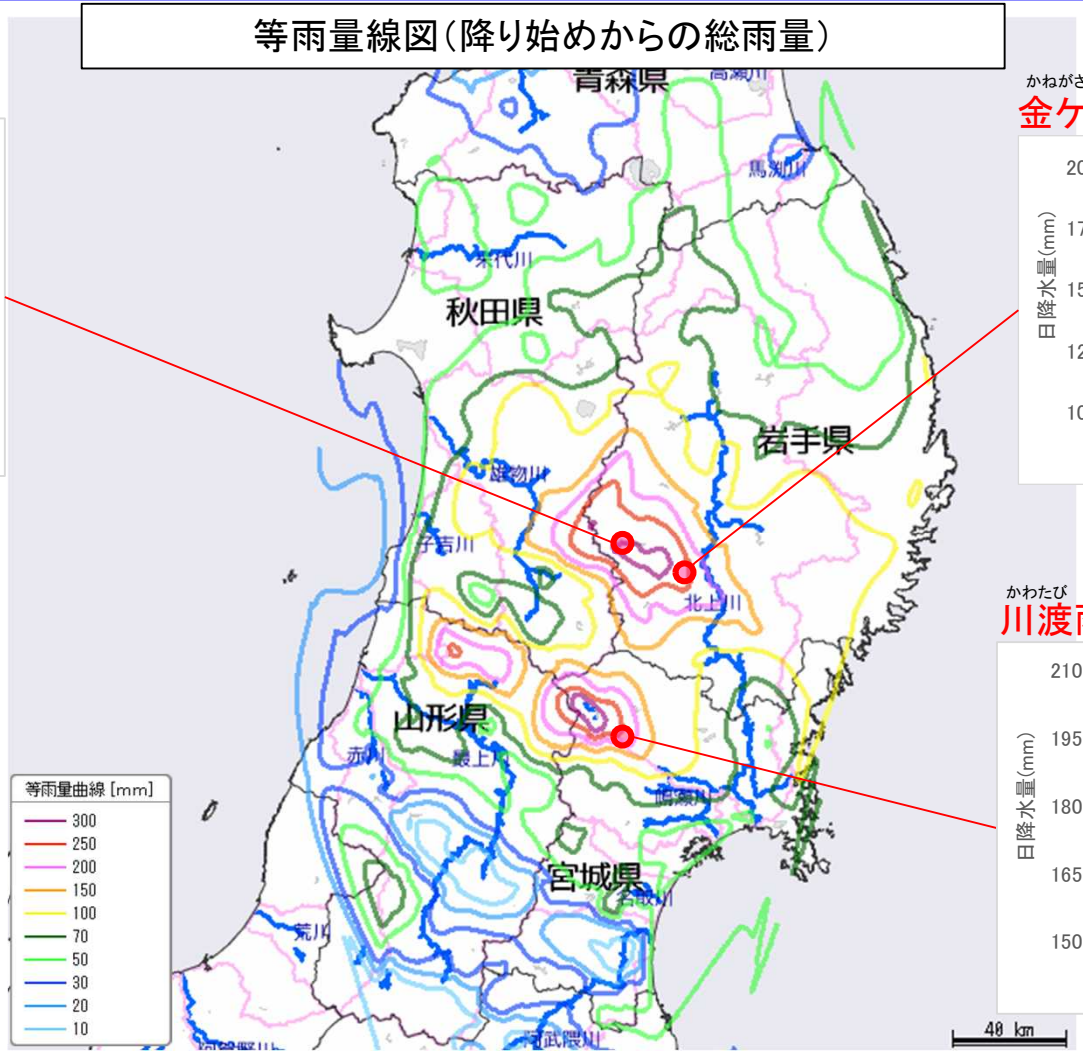
▲8/1　21:00の降雨の状況

令和8年8月1日からの大雨の概要

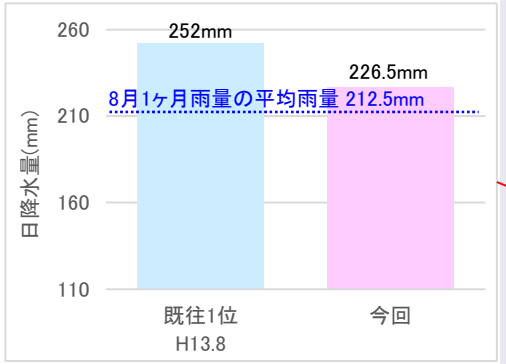
降雨状況　○管内2地点で日降水量が観測史上1位を記録（いずれも気象庁観測所）。

◇金ケ崎雨量観測所（岩手県金ケ崎町）　日降水量195．5mm（1時間最大35.0mm）　観測史上1位
◇川渡雨量観測所（宮城県大崎市）　日降水量203．5mm（1時間最大24.0mm）　観測史上1位
◇湯田雨量観測所（岩手県西和賀町）　日降水量226．5mm（1時間最大35.0mm）

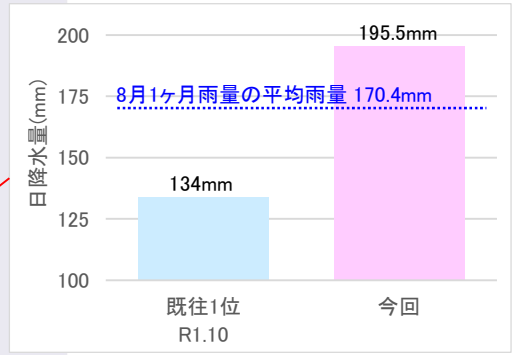
等雨量線図（降り始めからの総雨量）



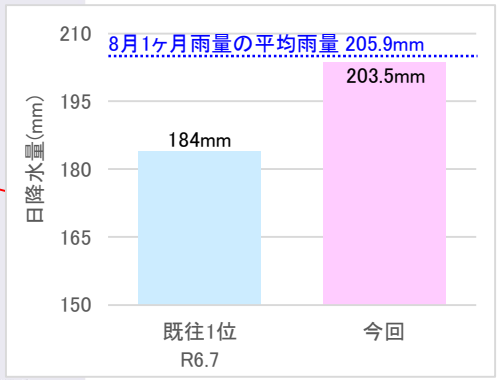
湯田雨量観測所



金ケ崎雨量観測所



川渡雨量観測所



国管理河川・ダムの状況

○ 東北12水系のうち、国管理河川では、1水系2河川で氾濫危険水位を超過。3水系4河川で氾濫注意水位を超過。
○ 国管理4ダムで洪水調節を実施。

凡　例
- 氾濫発生
- 氾濫危険水位超過
- 避難判断水位超過
- 氾濫注意水位超過
- 洪水調節実施ダム

1. 河川出水状況

○氾濫危険水位超過
- 北上川上流（北上川）、江合川（北上川）

○氾濫注意水位超過
- 北上川下流（北上川）、砂鉄川（北上川）、雄物川（雄物川）、鮭川（最上川）、金山川（最上川）



諏訪前観測所周辺（岩手県一関市） 8/3（月）8:00頃撮影

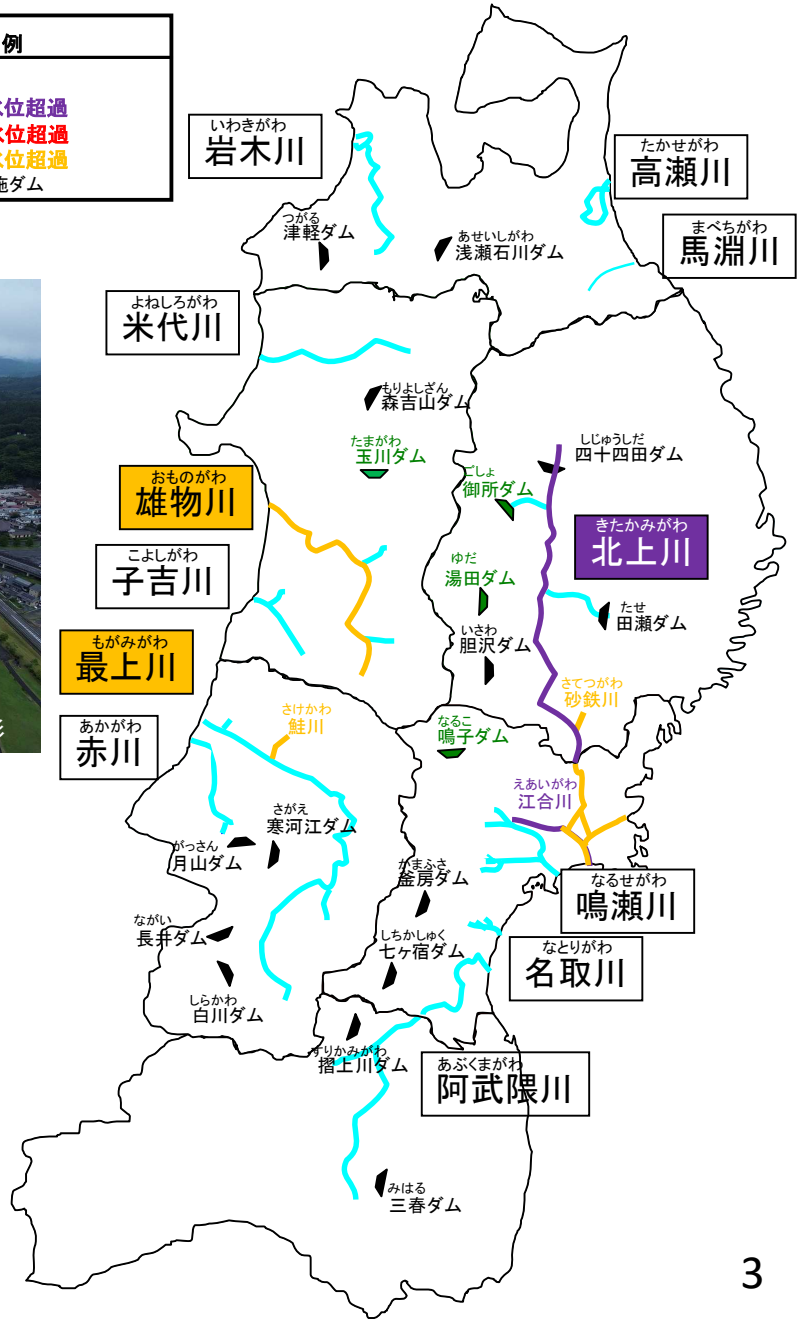
2. ダム洪水調節状況

○国管理4ダムで洪水調節を実施
- 湯田ダム、鳴子ダム、御所ダム（北上川水系）
- 玉川ダム（雄物川水系）

※速報値のため、今後変更となる場合があります。
※湯田ダムでは、計画高水流量を超える既往最大の流入量を記録。

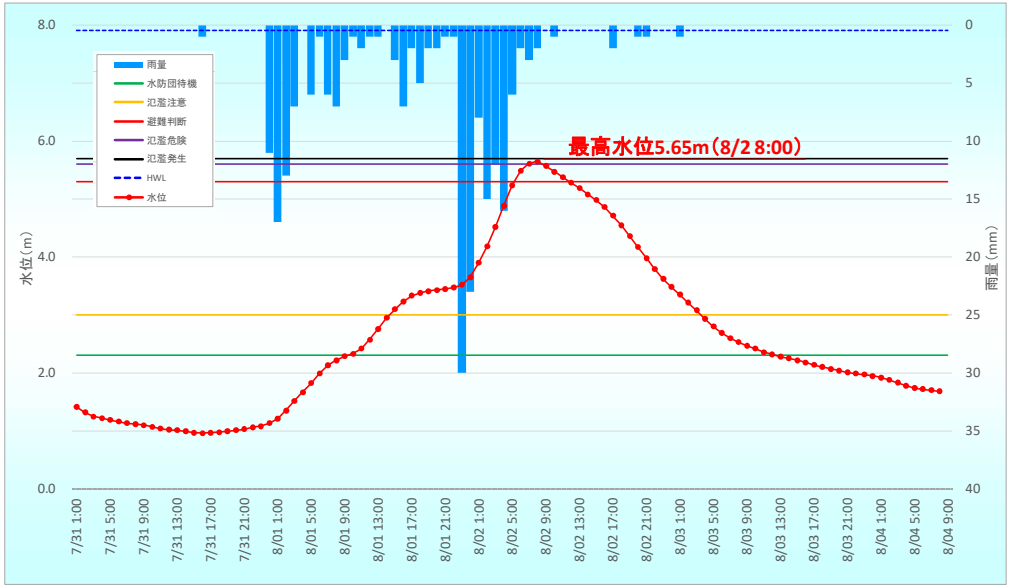


涌谷観測所周辺（宮城県涌谷町） 8/2（日）15:00頃撮影

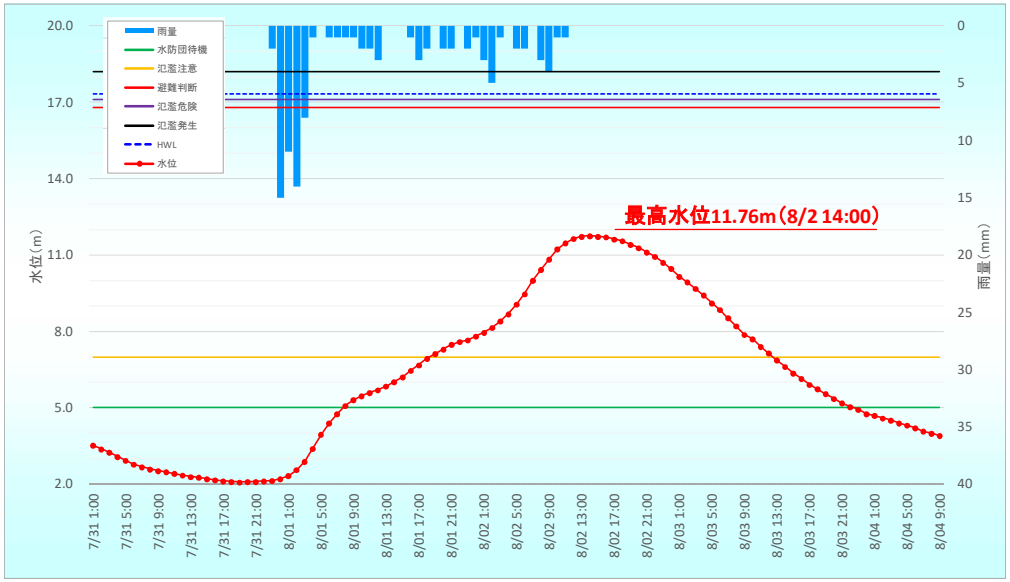


水位・雨量の状況

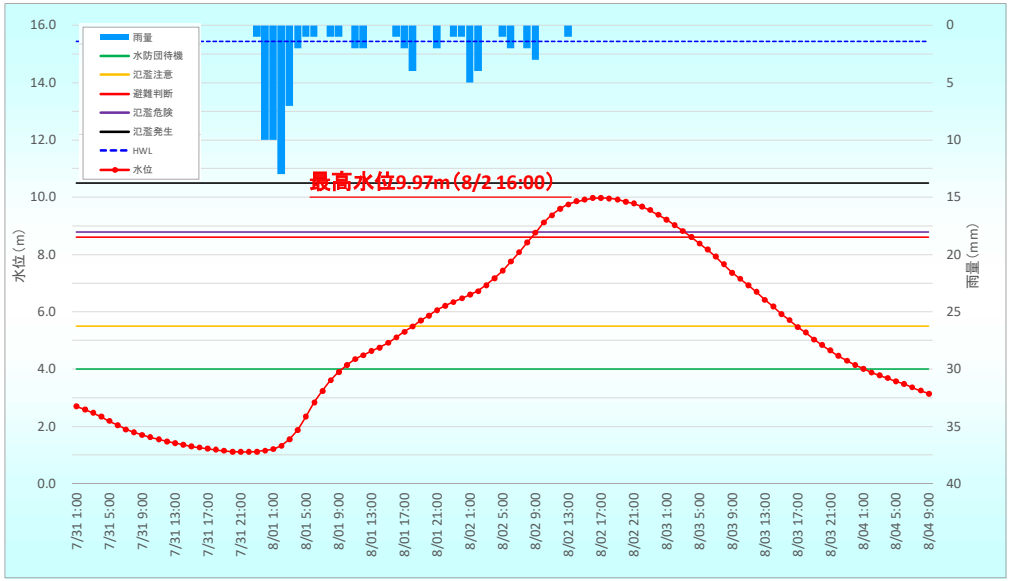
【北上川】 水位：大曲橋観測所（奥州市） 雨量：水沢観測所（奥州市）



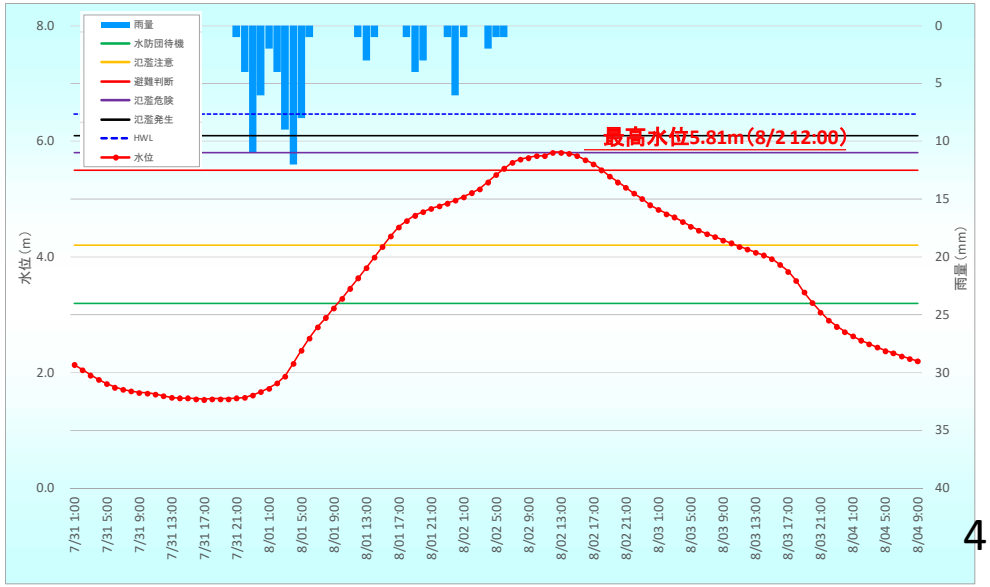
【北上川】 水位：狐禅寺観測所（一関市） 雨量：一関観測所（一関市）



【北上川】 水位：諏訪前観測所（一関市） 雨量：諏訪前観測所（一関市）



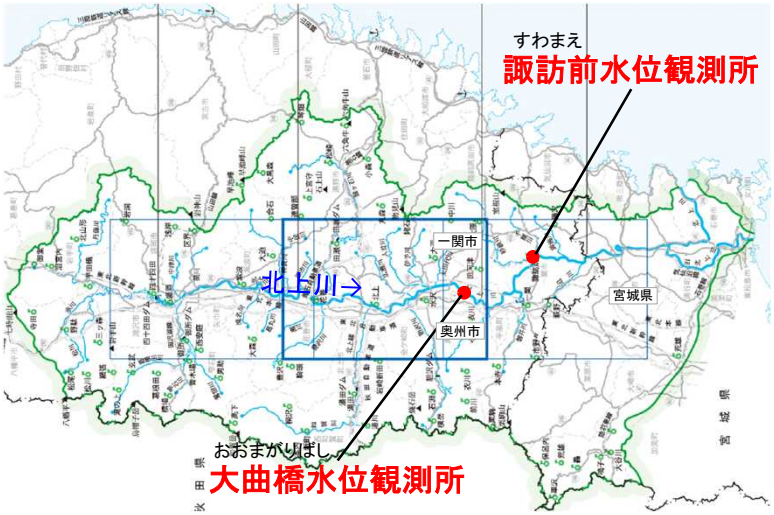
【江合川】 水位：涌谷観測所（涌谷町） 雨量：涌谷観測所（涌谷町）



令和8年8月1日からの大雨による北上川水系の既往洪水との水位比較

○今回の出水においては、大曲橋、諏訪前、涌谷水位観測所において氾濫危険水位を超過。

北上川上流



北上川下流



大曲橋（岩手県奥州市） 北上川（北上川）		
順位	水位(m)	観測年
1	6.21	2002(H14)
2	5.79	2007(H19)
3	5.70	1955(S30)
4	5.65	2026(R8)
5	5.50	1987(S62)
6	5.40	1958(S33)
7	5.37	1981(S56)
8	5.30	1979(S54)
9	5.02	1990(H2)
10	4.78	2020(R2)

諏訪前（岩手県一関市） 北上川（北上川）		
順位	水位(m)	観測年
1	11.51	2002(H14)
2	10.54	1981(S56)
3	10.18	2007(H19)
4	10.13	1987(S62)
5	9.97	2026(R8)
6	9.77	1998(H10)
7	9.50	1958(S33)
8	9.43	1955(S30)
9	9.26	1990(H2)
10	9.18	1979(S54)

涌谷（宮城県涌谷町） 江合川（北上川）		
順位	水位(m)	観測年
1	6.28	2015(H27)
2	5.81	2026(R8)
3	5.68	2022(R4)
4	5.64	2002(H14)
5	5.48	1994(H6)
6	5.37	2012(H24)
7	5.21	1989(H1)
8	5.03	2000(H12)
9	5.00	2024(R6)
10	4.96	1974(S49)

【各水位観測所の基準水位】

	大曲橋	諏訪前	涌谷
計画高水位	7.91	15.43	6.47
氾濫発生水位	5.70	10.50	6.10
氾濫危険水位	5.60	8.80	5.80
避難判断水位	5.30	8.60	5.50
氾濫注意水位	3.00	5.50	4.20
水防団待機水位	2.30	4.00	3.20

河川管理用カメラ画像①

北上川水系北上川（大曲橋地点）7月31日　16:00時点



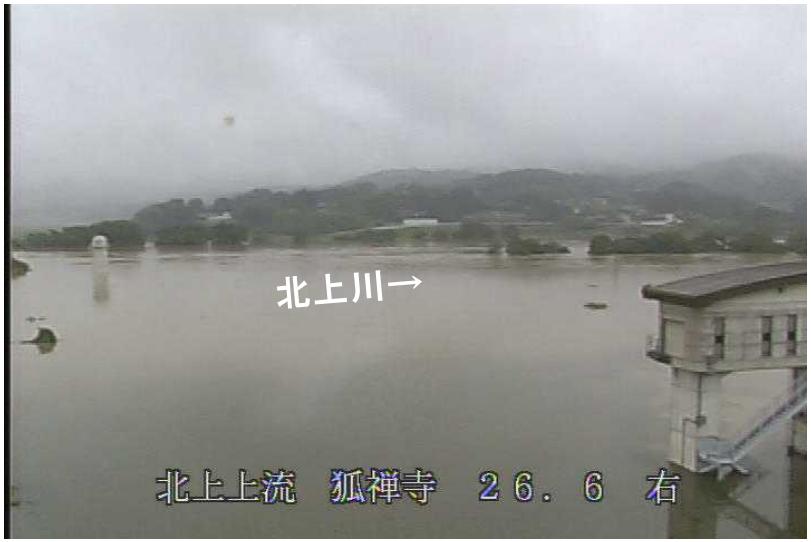
北上川水系北上川（大曲橋地点）8月2日　8:00時点



北上川水系北上川（狐禅寺地点）7月31日　16:00時点



北上川水系北上川（狐禅寺地点）8月2日　14:00時点



河川管理用カメラ画像②

北上川水系北上川（諏訪前地点）7月31日　16:00時点



北上川水系北上川（諏訪前地点）8月2日　16:00時点



北上川水系江合川（涌谷地点）7月31日　16:00時点



北上川水系江合川（涌谷地点）8月2日　12:00時点



河川管理用カメラ画像③

湯田ダム（北上川水系和賀川）7月31日　8:00時点



湯田ダム（北上川水系和賀川）8月2日　15:00時点



一関遊水地長島水門地点8月2日　10:00時点



一関遊水地長島水門地点8月2日　11:00時点

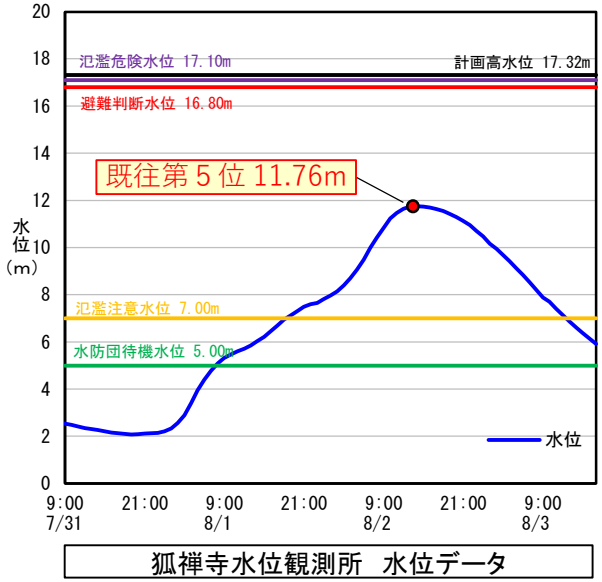


一関遊水地の状況

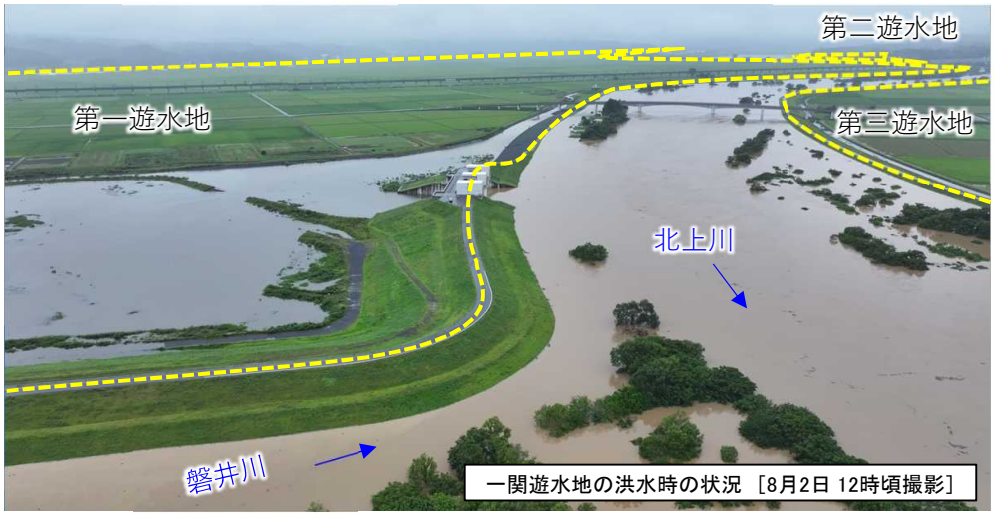
速報値

○ 一関遊水地にある狐禅寺水位観測所では、「既往第５位となる水位 11.76m」を記録。
○ 令和８年７月１日から供用を開始した一関遊水地では、水門を操作し小堤機能を発揮させ、農地の浸水面積を軽減させた。小堤が未整備の場合、外水氾濫による遊水地内の農地の浸水は1,450haと想定されるが、一 関遊水地の小堤整備により、約1,200ha以上の農地の浸水が軽減されたものと推定される。

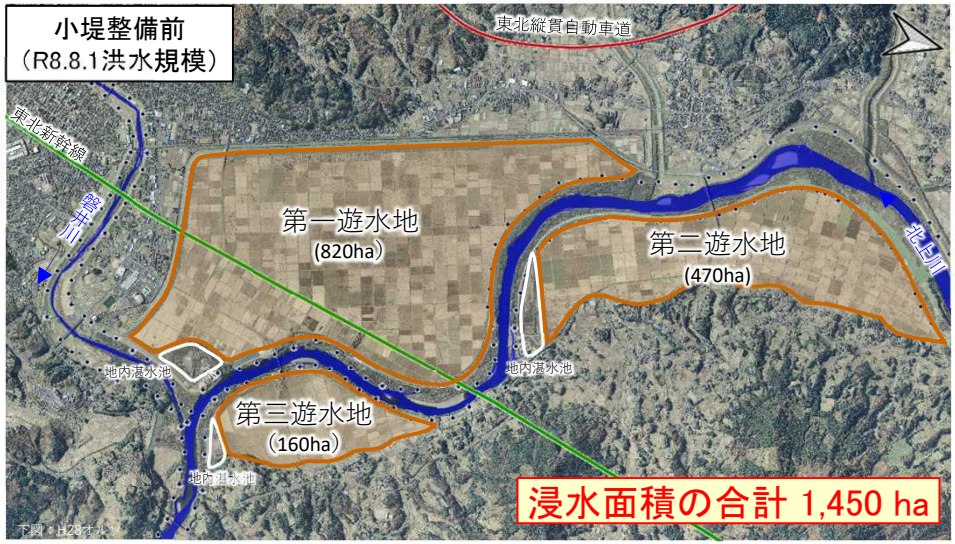




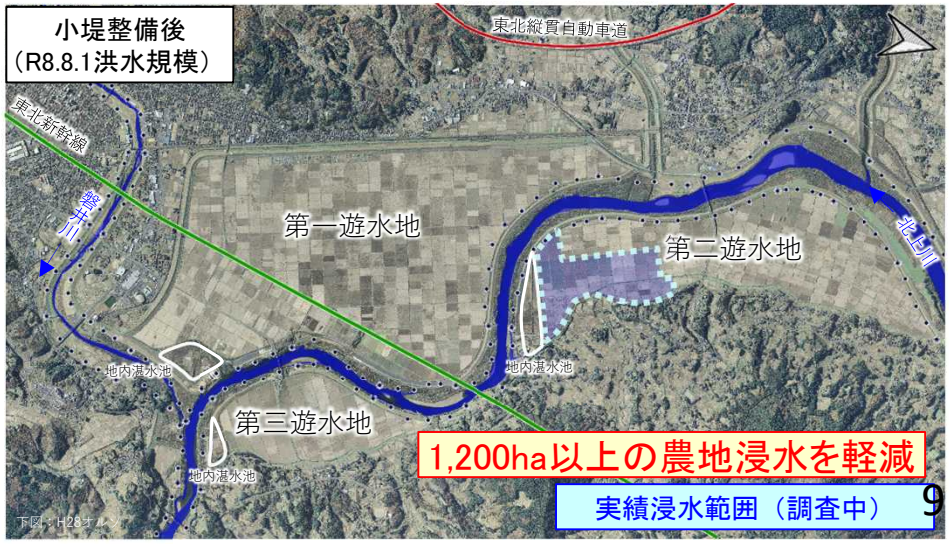
狐禅寺水位観測所　水位データ



一関遊水地の洪水時の状況［8月2日 12時頃撮影］



※ 確率規模別の狐禅寺水位と小堤整備ありなしの被害面積から算定



国・県管理河川における状況

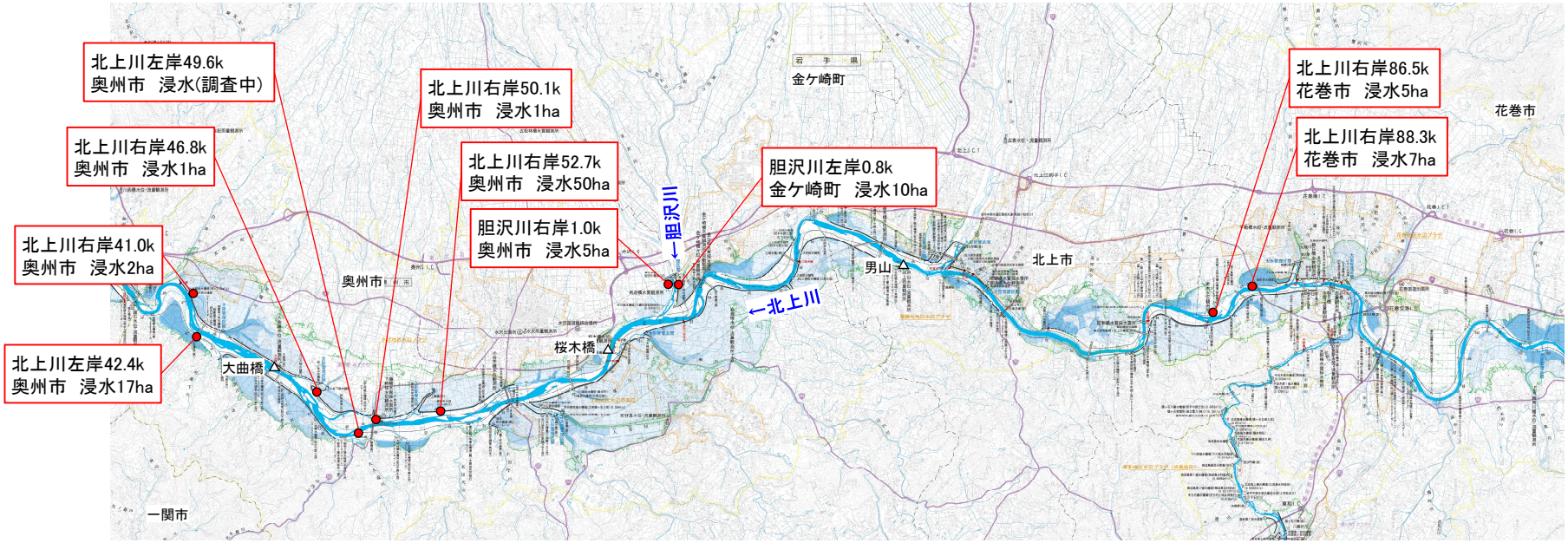
R8.8.10時点

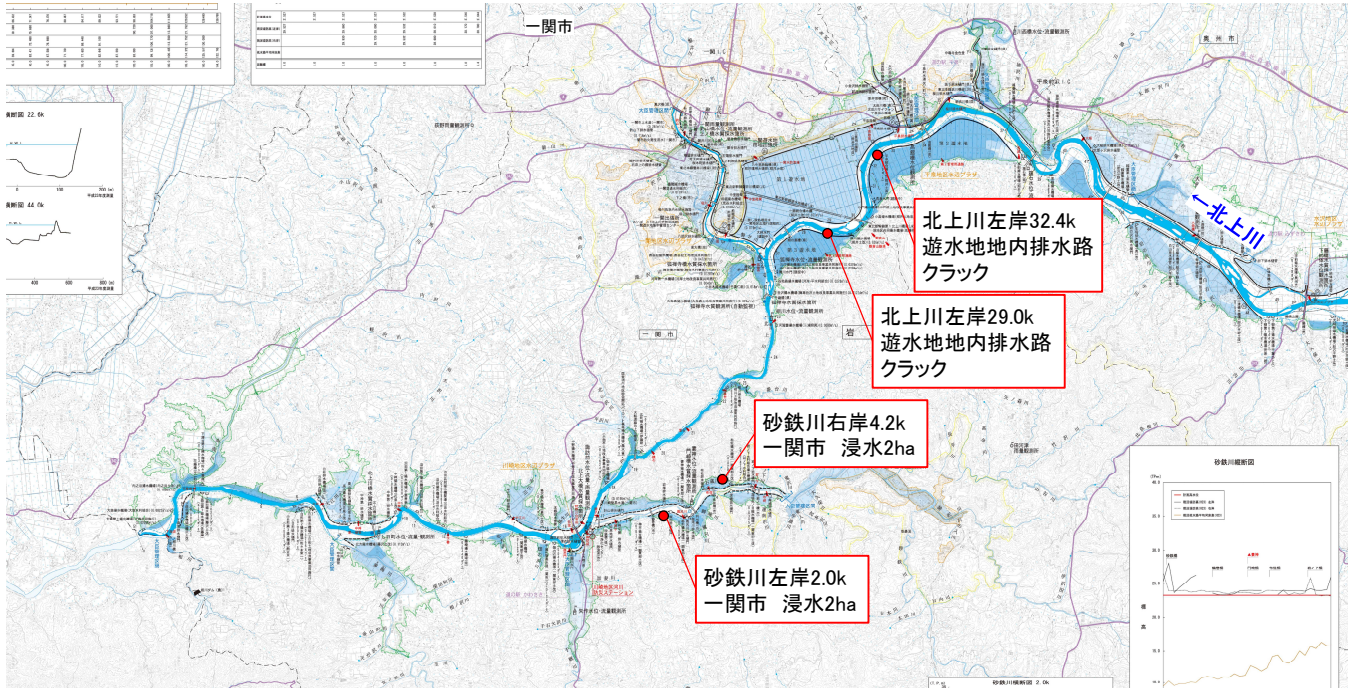
管理	水系	河川	自治体	河川管理施設				浸水被害	
				堤防			その他		
				越水（箇所）	漏水（箇所）	法崩れ（箇所）	（箇所）	（箇所）	（ha）
国	北上川	北上川	奥州市					6	71.0
			花巻市					2	12.0
			一関市				※1 2		
		砂鉄川	一関市					2	4.0
		江合川	涌谷町		1				
		胆沢川	奥州市					1	5.0
			金ケ崎町					1	10.0
	雄物川	雄物川	大仙市					11	45.0
		横手川	大仙市					1	1.0
				0	1	0	2	24	148.0
県	北上川	白鳥川	奥州市					1	6.7
		鬼ケ瀬川	西和賀町					1	2.0
		左草川	西和賀町					1	0.5
		田代川	西和賀町					1	0.1
		本内川	西和賀町					1	0.1
		永沢川	金ヶ崎町					1	0.5
		出来川	涌谷町	1	3	1		1	0.1
		佐賀川	大崎市	1				1	20.0
	雄物川	小友川	大仙市					1	3.6
		山内黒沢川	横手市					1	0.2
				2	3	1	0	10	33.8
				2	4	1	2	34	181.8

※1：一関遊水地の堤内排水路に発生したクラック。

北上川（きたかみがわ）（国管理）沿川における浸水状況

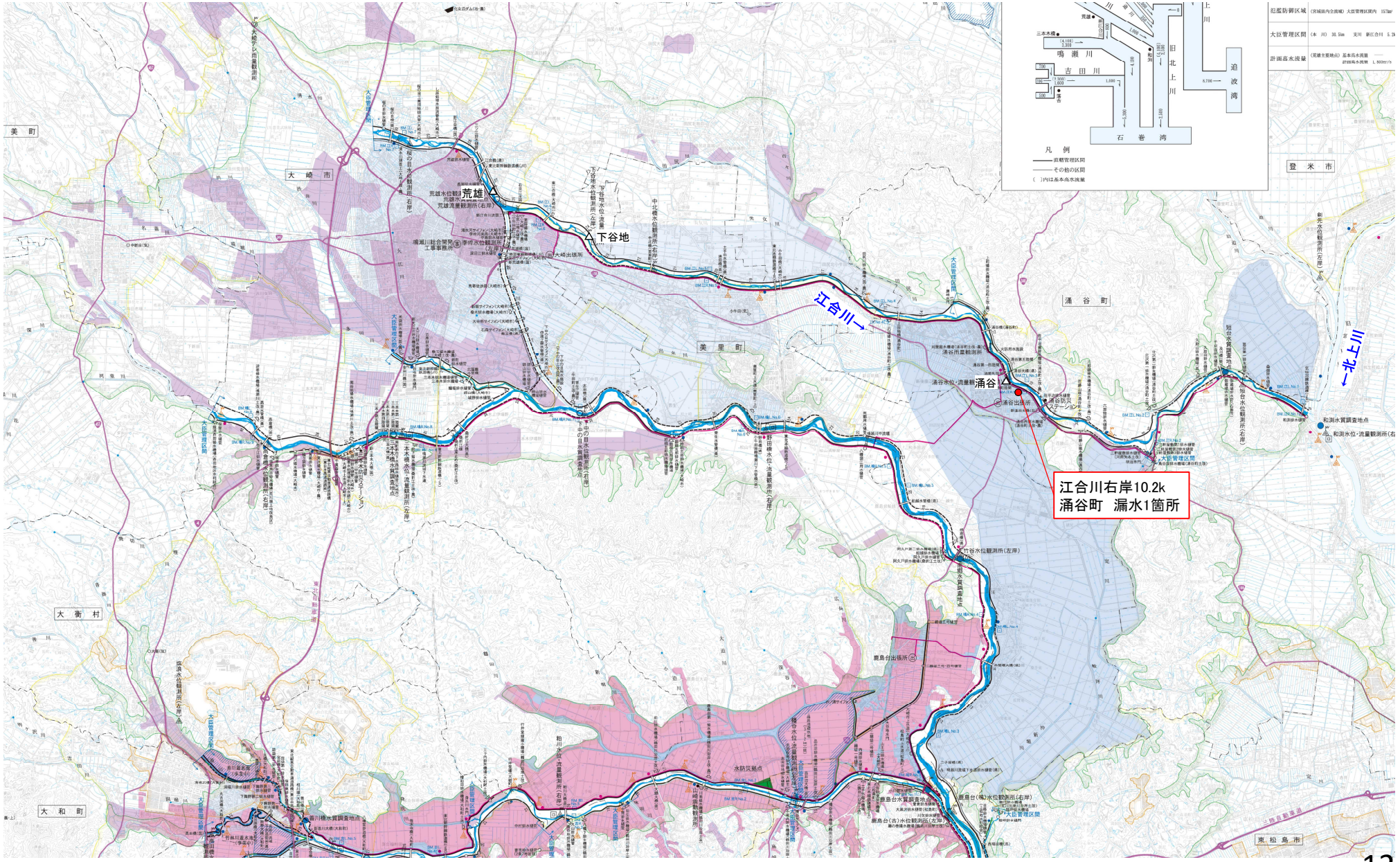
R8. 8. 10時点





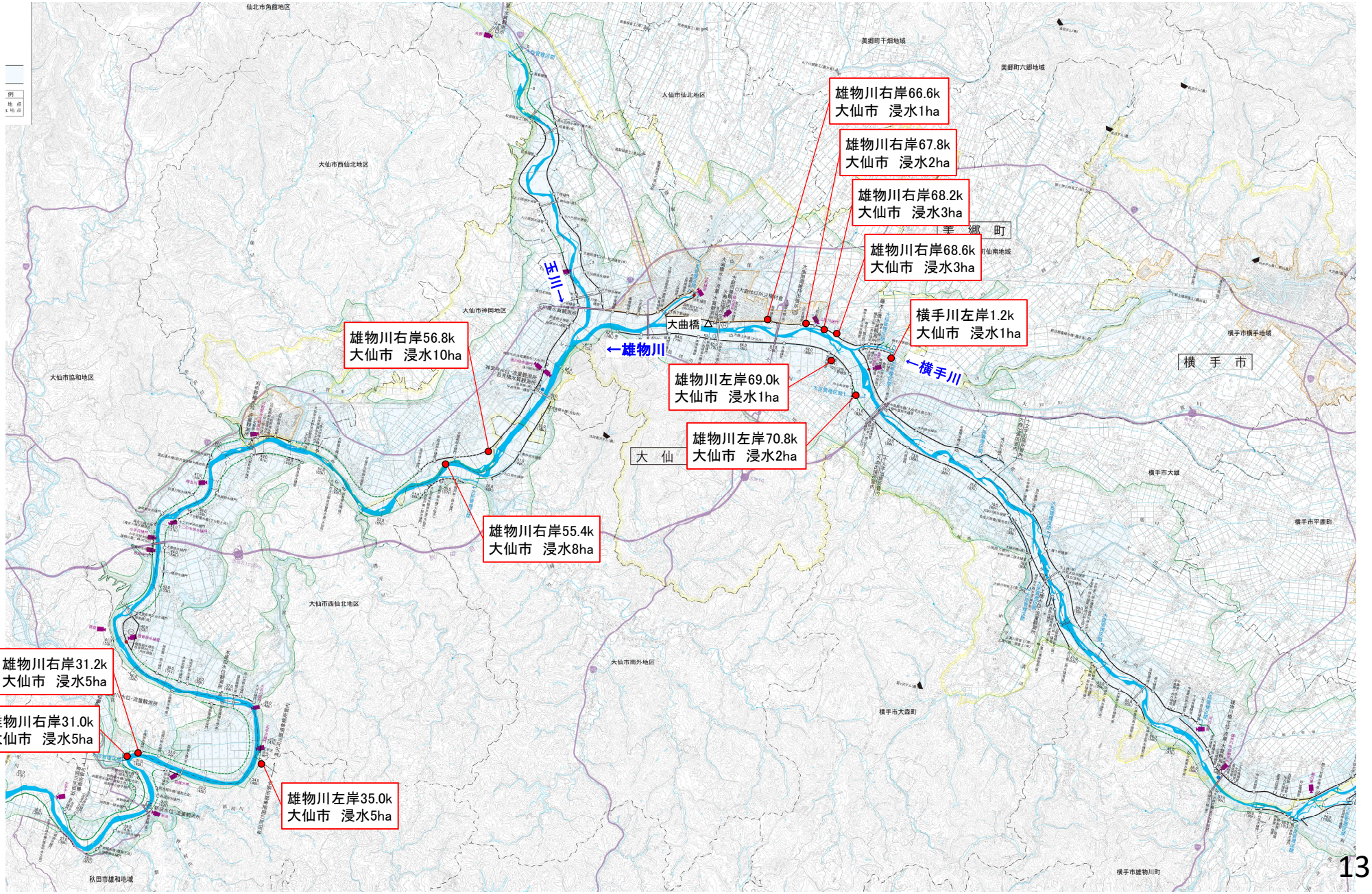
江合川（国管理）沿川における浸水状況

R8.8.5時点



雄物川（国管理）沿川における浸水状況

R8.8.5時点

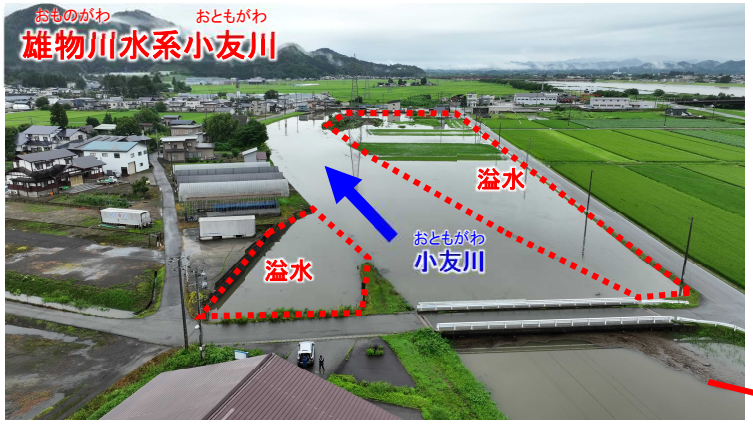


県管理河川における状況

R8. 8. 6時点

○ 2水系10河川で浸水被害発生。

秋田県







岩手県

北上川水系本内川、田代川

北上川水系左草川、鬼ヶ瀬川

北上川水系永沢川

北上川水系白鳥川

宮城県







宮城県



※これは8/6時点の速報であり、記載内容は今後変わることがあります。

一般被害状況（人的・建物被害）

県名	市町村名	人的被害					住家被害（棟）						非住家被害（棟）					
		計	死者	行方不明者	重傷者	軽傷者	計	全壊	半壊	一部破壊	床上浸水	床下浸水	公共施設	計	全壊	半壊	浸水	その他
岩手県	奥州市※1	0	0	0	0	0	12	0	0	0	4	8	0	2	0	0	0	2
岩手県	西和賀町※1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	1
岩手県	金ケ崎町※1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
岩手県	北上市※1	0	0	0	0	0	7	0	0	1	2	4	0	0	0	0	0	1
岩手県	一関市※1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
宮城県	仙台市※2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
宮城県	大崎市※2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	11	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	26	0	0	1	10	29	1	3	0	0	0	7

※1 岩手県情報　令和8年8月1日（土）レベル4土砂災害危険警報発表に伴う対応状況（第9報兼最終報：令和8年8月3日（月）17時15分現在）
https://iwate-bousai.my.salesforce-sites.com/servlet/servlet.FileDownload?file=00PRC00002aYmCc2AK

※2 宮城県情報　令和8年8月1日大雨警報に係る被害状況等について（令和8年8月4日（火）　午後2時現在）
https://miyagi-bousai.my.salesforce-sites.com/rest/services/apexrest/downloadfile?fileid=00PRA00001N9YPD2A3

※3 秋田県については本資料作成時点でとりまとめ状況は公表されていない。また、山形県は一般被害が確認されていない。

自治体支援（ホットライン、災害対応車派遣等）の実施状況

○ 東北地方整備局が管理している12水系のうち、3水系において、整備局及び河川関係事務所から関係市町村（1県9市6町1村）に対し、ホットラインを実施。
○ 自治体からの要請に応じ、災害対応車を派遣する等、自治体ニーズの把握と迅速な対応を実施。

自治体へのホットライン

水系	事務所	市町村	回数
北上川（上流）	岩手河川国道 北上川ダム統合管理 南三陸国道	一関市	5
		遠野市	2
		奥州市	6
		花巻市	3
		金ケ崎町	4
		紫波町	1
		盛岡市	1
		西和賀町	3
		平泉町	1
		北上市	10
		矢巾町	1
北上川（下流）	仙台河川国道 北上川下流河川	大崎市	3
		涌谷町	3
雄物川	秋田河川国道 湯沢河川国道	横手市	3
		大仙市	1
		東成瀬村	2
子吉川	秋田河川国道	由利本荘市	1
最上川	新庄河川	金山町	2
		最上町	2
		新庄市	1
		真室川町	2
4水系	8事務所	21市町村	57回

自治体支援

○自治体支援（宮城県美里町、岩手県一関市）
排水ポンプ車、照明車

※8/1以降に実施したホットラインを8/3 9:00時点でとりまとめ。
速報であり数値は今後変わることがあります。

災害対策車稼働状況等位置図（岩手県・宮城県）

〇岩手県一関市、宮城県涌谷町・美里町、秋田県大仙市に照明車・排水ポンプ車を派遣。
〇令和8年8月3日11時をもって排水活動が完了。

・内水排除箇所　　5箇所
　（うち自治体支援箇所　2箇所）
・排水ポンプ車　　7台
・照明車　　2台

稼　働　中
待　機　中
稼働終了

青字は自治体支援


涌谷町における排水状況



美里町における排水状況

岩手県一関市川崎町地内
・排水ポンプ車1台



一関市川崎町における排水状況

宮城県涌谷町猪岡短台地内（千刈田排水樋管）
・排水ポンプ車2台

宮城県美里町練牛出来川地内
・排水ポンプ車2台
・照明車1台

災害対策車稼働状況等位置図（秋田県）

〇岩手県一関市、宮城県涌谷町・美里町、秋田県大仙市に照明車・排水ポンプ車を派遣。
〇令和8年8月3日11時をもって排水が完了。

・内水排除箇所　　5箇所
　（うち自治体支援箇所　2箇所）
・排水ポンプ車　　7台
・照明車　　2台

稼　働　中
待　機　中
稼働終了

青字は自治体支援

秋田県大仙市協和峰吉川地内（小平沢排水樋管）
・排水ポンプ車1台


大仙市協和における排水状況

秋田県大仙市藤木地内（角間川排水樋管）
・排水ポンプ車1台
・照明車1台


大仙市藤木における排水状況

地域の建設業等による迅速な対応（排水活動）

○ 浸水被害解消のため、地域の建設業が休日昼夜を問わず排水活動を実施。


岩手県一関市川崎町における排水活動


宮城県美里町における排水活動


宮城県涌谷町における排水活動


秋田県大仙市における排水活動

地域の建設業等による迅速な対応（流量観測、河川巡視）

○ 河川計画や防災対応によって重要な基礎情報となる流量観測や、いち早く被災状況を把握するための河川巡視を実施。


広表地点における流量観測


登米大橋における流量観測


北上川上流における出水状況把握


雄物川上流における出水状況把握

地域の建設業等による迅速な対応（1／2）

○ 今次出水では、排水活動・流量観測・河川巡視等において休日・昼夜を問わずに対応。

区分	河川・ダム名	地区名	受注者名
流量観測	北上川上流	花巻地区	㈱吉田測量設計
流量観測	北上川上流	北上～一関地区	㈱東開技術
河川巡視	北上川上流	花巻北上地区	進栄建設（株）
河川巡視	北上川上流	水沢地区	栗原建設（株）
河川巡視	北上川上流	一関地区	宇部建設（株）
河川巡視	北上川上流	薄衣地区	（株）千葉建設
排水作業	北上川上流	花巻北上地区	進栄建設（株）
排水作業	北上川上流	薄衣地区	（株）千葉建設
流量観測	北上川		北上川水系水文調査ダイワ技術サービス・西條設計設計共同体
流量観測	旧北上川		北上川水系水文調査ダイワ技術サービス・西條設計設計共同体
流量観測	江合川		北上川水系水文調査ダイワ技術サービス・西條設計設計共同体
排水作業	出来川（江合川支川）		（株）佐藤工務店
排水作業	江合川		若生工業（株）
河川巡視	北上川	米谷出張所管内	（株）いのまた
河川巡視	北上川	飯野川出張所管内	（株）瀬崎組
河川巡視	江合川	大崎出張所管内	（株）金原土建、丸か建設（株）
河川巡視	江合川	涌谷出張所管内	若生工業（株）
応急復旧作業	江合川		（株）仙台測器社
河川巡視	江合川		（株）東建工営
河川巡視	北上川・江合川		北上川下流管内（北上川地区）工事監督支援業務パスク・エフワーク・みちのくコンサルタント設計共同体

地域の建設業等による迅速な対応（2／2）

○ 今次出水では、排水活動・流量観測・河川巡視等において休日・昼夜を問わずに対応。

区分	河川・ダム名	地区名	受注者名
河川巡視	北上川		みちのくコンサルタント株式会社
流量観測	雄物川上流	大仙地区	(有)大曲測量設計事務所
河川巡視 ・排水作業	雄物川上流	大仙地区	(株)丸茂組
流量観測	雄物川下流		興建エンジニアリング(株)
河川巡視	雄物川下流		(株)英明工務店
流量観測	最上川水系鮭川		大和工営(株)
河川巡視	最上川水系鮭川		白岩土木建築（株）
流量観測	湯田ダム		湯田ダム水文観測等業務東北エンジニアリング・東北プランニング設計共同体
流量観測	御所ダム		(株)吉田測量設計
流量観測	鳴子ダム		(株)マドック

湯田（ゆだ）ダムの洪水調節効果～ 湯田ダムで既往第1位の洪水を記録 ～

速報版

「管理開始以来62年で初めて計画規模を超える洪水に直面」したものの、「約5,900万m³を貯留」し、下流流量を最大毎秒2,081m³低減することで、「北上市における約1,100戸の浸水被害を防止」したと推定。

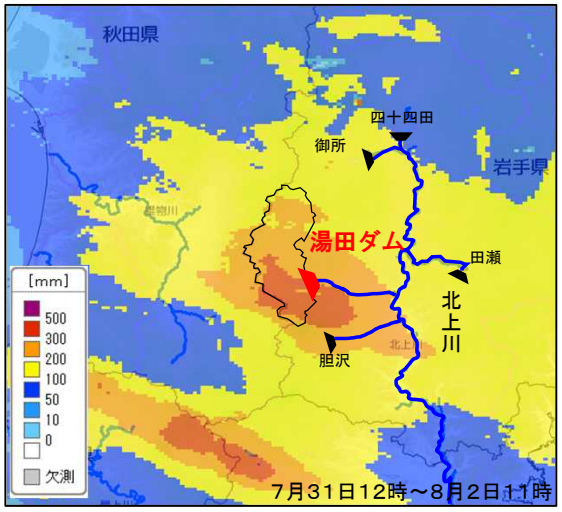
○計画規模※を上回る「既往第１位となる２，４７０㎥/s」の流入を記録。「約５，９００万㎥（東京ドーム約４８杯分）をダムに貯留」し下流河川の水位上昇を抑制した。
○一時、ダムの洪水時最高水位を超過する予測が示され、「異常洪水時防災操作（緊急放流）が必要となる可能性（ダム下流の北上市で避難指示発令の可能性）」があった。
○下流に流す水量を「最大で毎秒２，０８１㎥低減」した。ダムがなかった場合、湯田ダム下流からの北上川合流点までの間では「家屋等約１，１００戸の浸水被害」が発生したと推定される。

※ 計画高水流量2,200m³/s

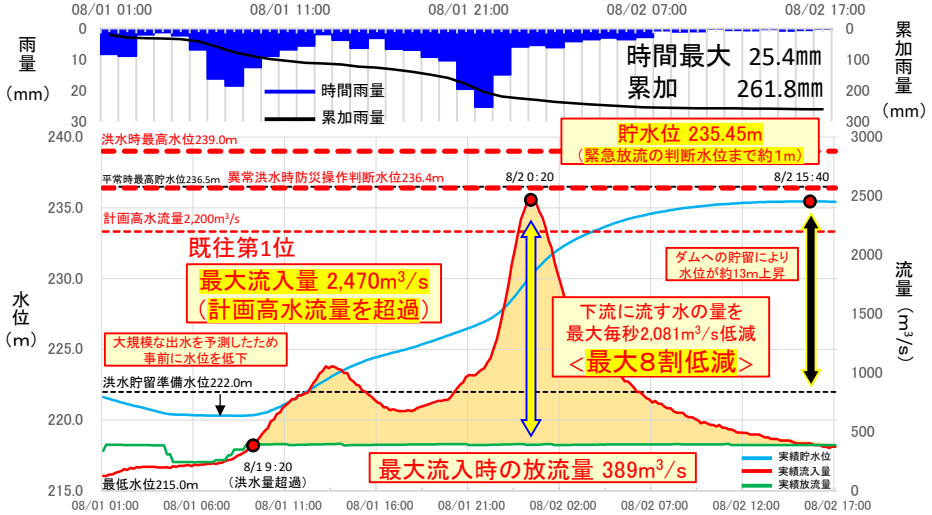
位　置　図



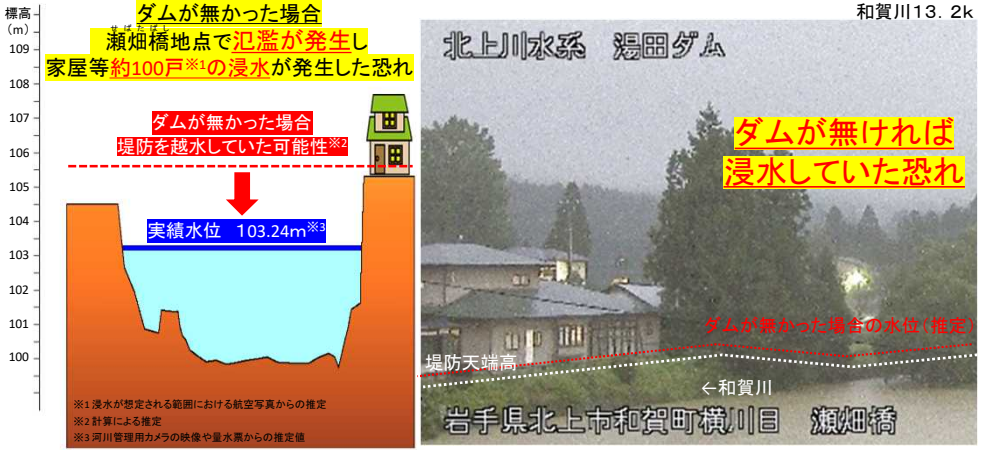
48時間累加レーダ雨量



湯田ダム流域平均雨量　／　湯田ダム貯水位・流入量・放流量



ダム下流瀬畑橋（せばたばし）地点における水位低減効果（ダム下流で浸水が想定される地域の一部）



湯田ダム貯留状況



※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

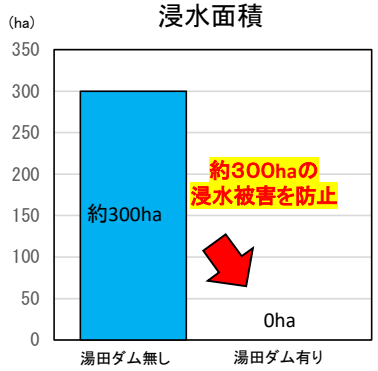
追加

湯田（ゆだ）ダムの洪水調節効果～北上市街地における家屋浸水被害を防止～

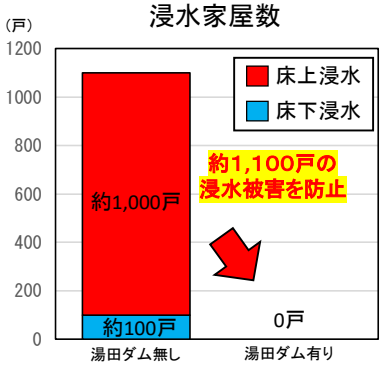
速報版

湯田ダムによる洪水調節効果
（湯田ダム下流～北上川合流点）

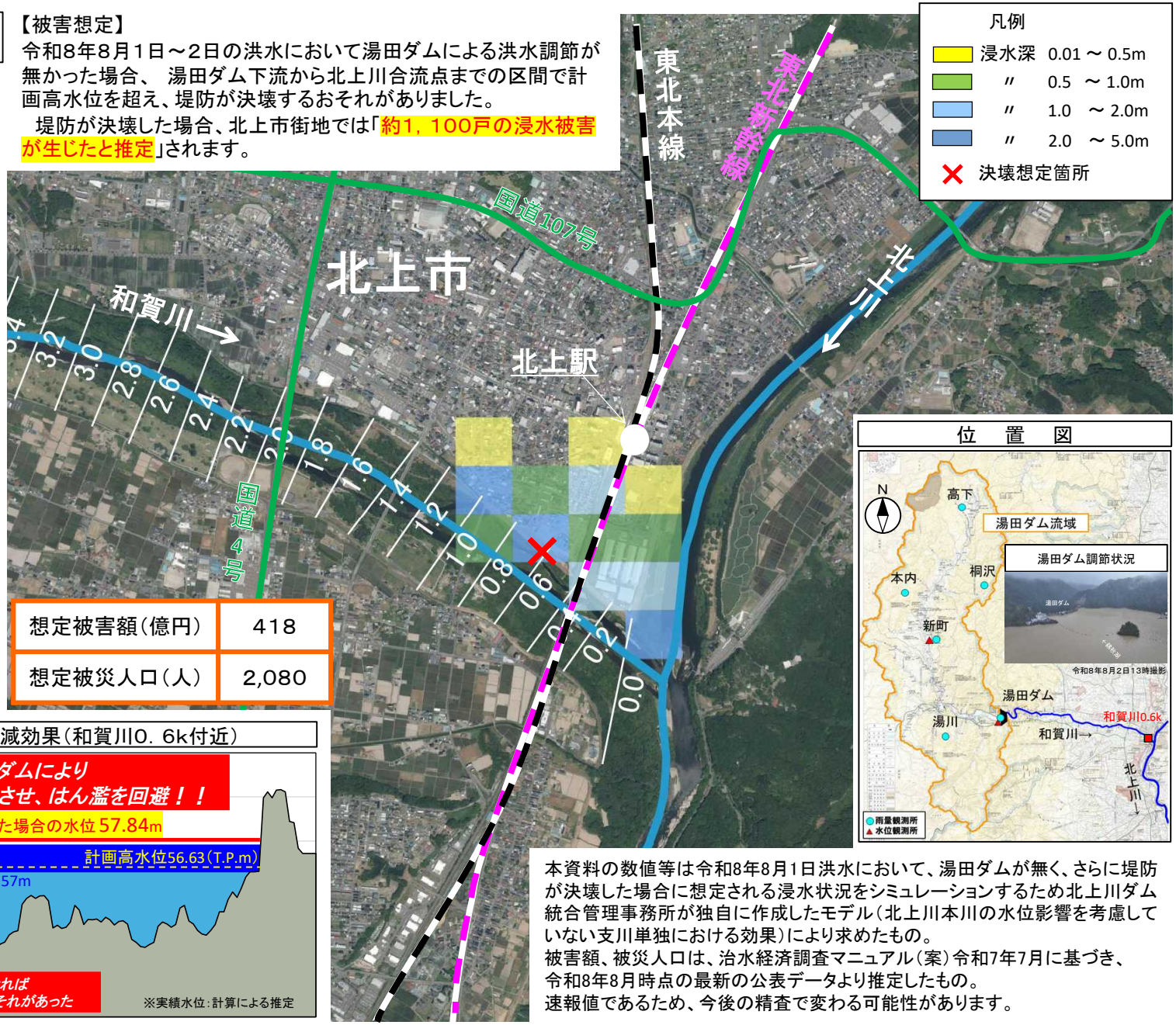
浸水面積



浸水家屋数



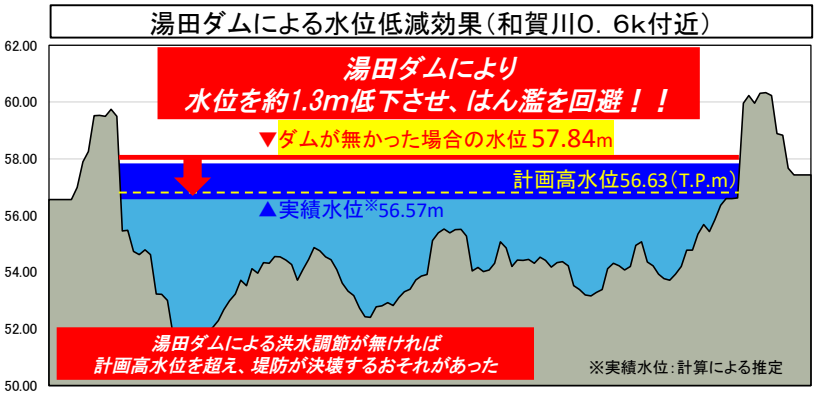
【被害想定】
令和8年8月1日～2日の洪水において湯田ダムによる洪水調節が無かった場合、 湯田ダム下流から北上川合流点までの区間で計画高水位を超え、堤防が決壊するおそれがありました。
堤防が決壊した場合、北上市街地では「約1，100戸の浸水被害が生じたと推定」されます。



想定被害額（億円）	418
想定被災人口（人）	2,080

位　置　図

湯田ダムによる水位低減効果（和賀川0．6k付近）



本資料の数値等は令和8年8月1日洪水において、湯田ダムが無く、さらに堤防が決壊した場合に想定される浸水状況をシミュレーションするため北上川ダム統合管理事務所が独自に作成したモデル（北上川本川の水位影響を考慮していない支川単独における効果）により求めたもの。
被害額、被災人口は、治水経済調査マニュアル（案）令和7年7月に基づき、令和8年8月時点の最新の公表データより推定したもの。
速報値であるため、今後の精査で変わる可能性があります。

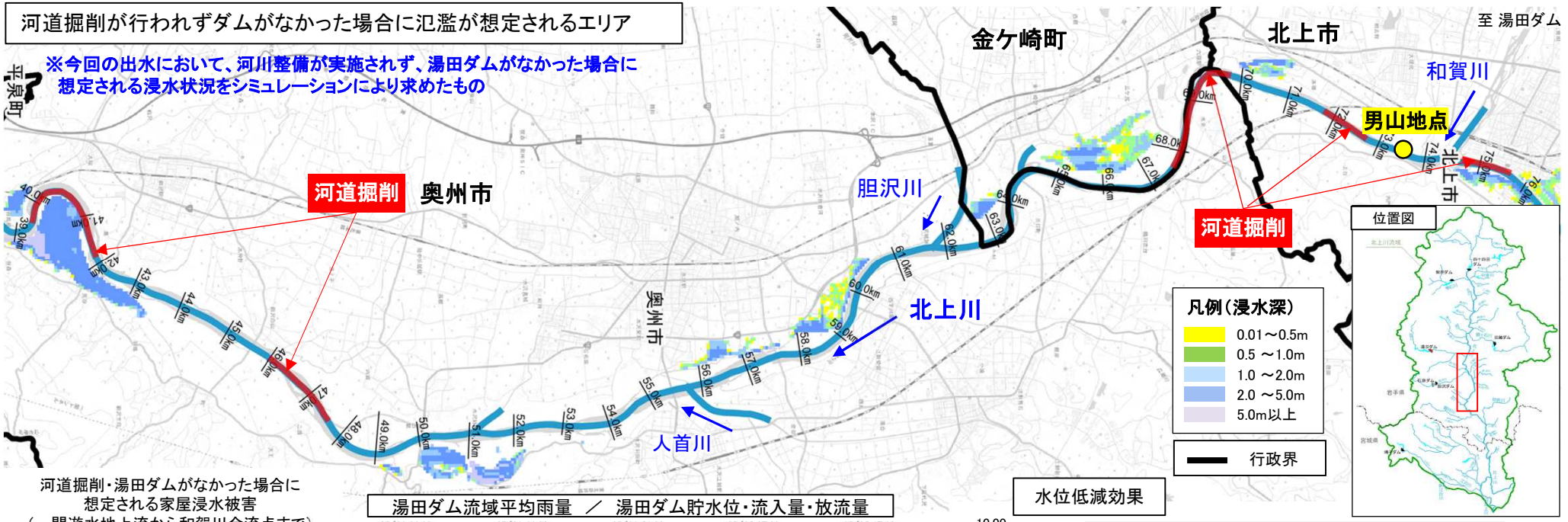
ダムの洪水調節や河川改修による治水効果（北上川水系北上川）

速報版

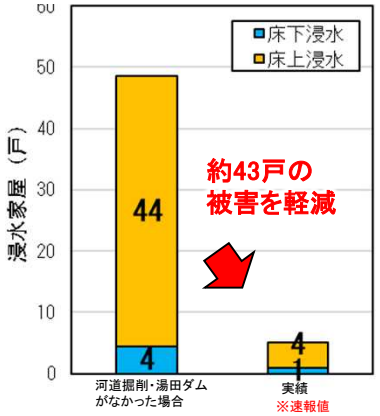
○北上川上流では、「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策及び5か年加速化対策」により、平成30年から令和7年の間で重点的に河道掘削を実施。
○湯田ダムにおいては管理開始以来初めて計画規模を超える洪水に直面したものの、約5,900万m3を貯留し、下流への流量を最大毎秒2,081m3低減。
○仮に、これらの河川整備が実施されず、湯田ダムがなかった場合、北上川本川の氾濫により、沿川の北上市、金ケ崎町、奥州市において約48戸の浸水被害が発生していたと推定。

河道掘削が行われずダムがなかった場合に氾濫が想定されるエリア

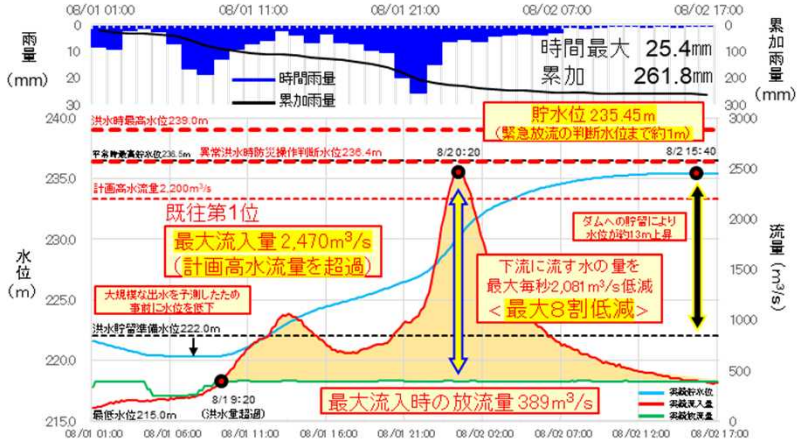
※今回の出水において、河川整備が実施されず、湯田ダムがなかった場合に想定される浸水状況をシミュレーションにより求めたもの



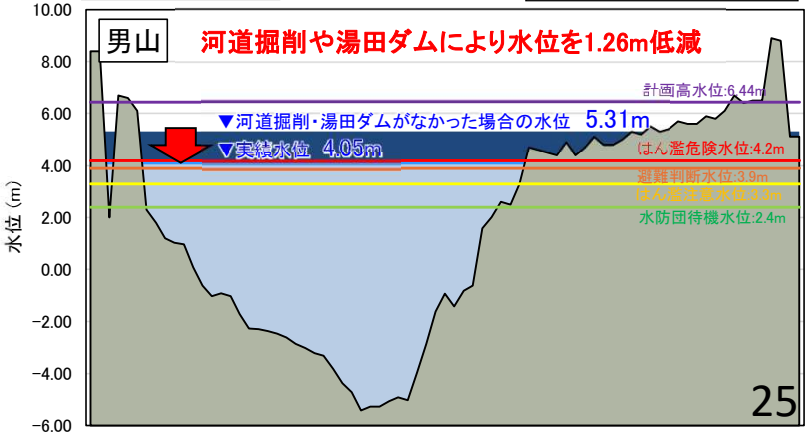
河道掘削・湯田ダムがなかった場合に想定される家屋浸水被害
（一関遊水地上流から和賀川合流点まで）



湯田ダム流域平均雨量 ／ 湯田ダム貯水位・流入量・放流量



水位低減効果



鳴子（なるこ）ダムの洪水調節効果

速報版

- 令和8年7月31日から8月2日にかけて、鳴子ダム上流域では累加総雨量251mm（時間最大雨量20mm/h）の豪雨が生起し、ダムへの最大流入量は毎秒524m³を記録した。
- 鳴子ダムは防災操作（洪水貯留）を実施し、①江合川の河川流量を最大で毎秒275m³低減させ、②貯水池に397万m³（東京ドーム3.2個分）の流水を貯留して、江合川の河川水位の上昇を抑制した。
- その結果、③涌谷水位観測地点で**河川水位を0.33m低減させる防災効果を発揮した。**
- 鳴子ダムは江合川上流（山地）から流下した**大量の流木・塵芥を捕捉して下流河川への流下を防止した。**

注）本資料の数値等は速報値であり、今後の調査により変更される可能性があります

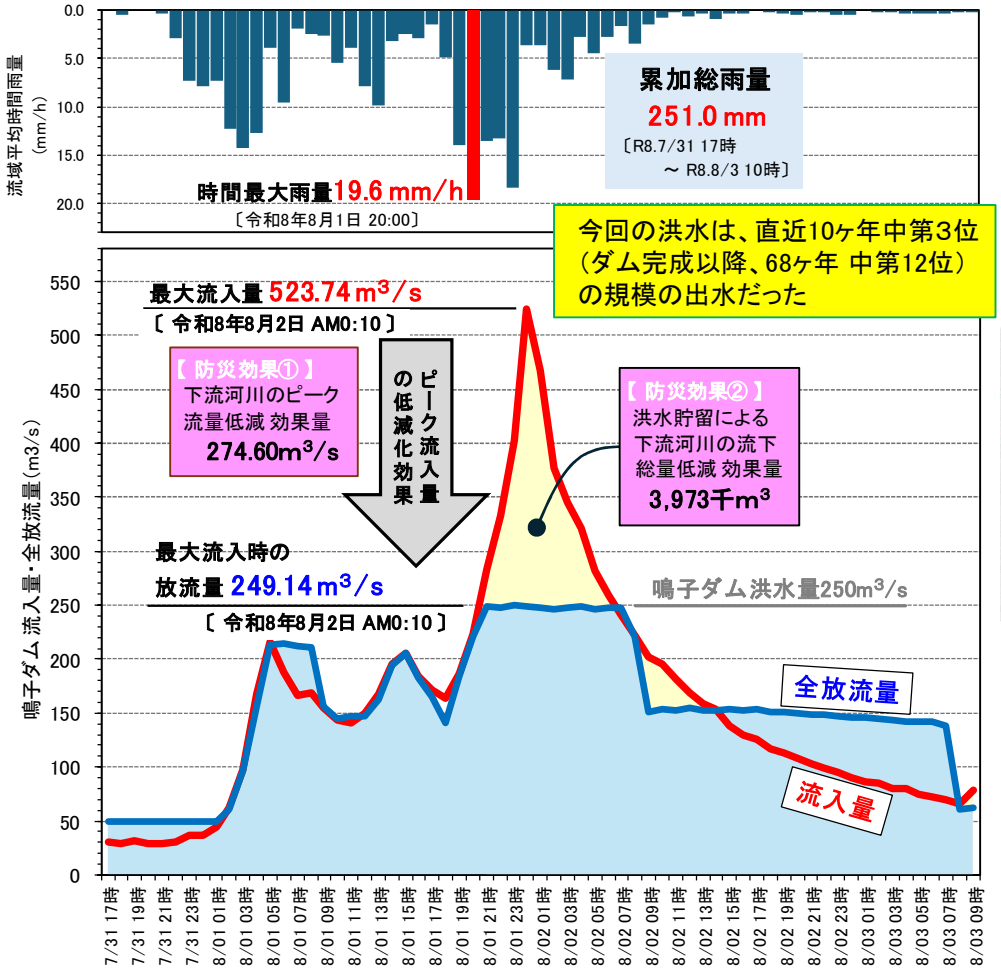


図-1　鳴子ダム流入量・放流量及び流域平均時間雨量の履歴図



写真-1 涌谷水位観測地点の流況（平常時）



写真-2 涌谷水位観測地点の流況（出水時）



図-2 涌谷水位観測地点概略位置

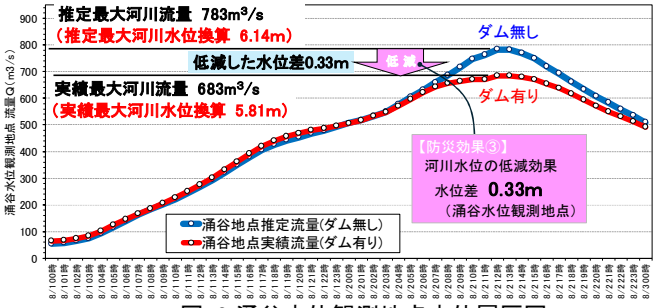


図-3 涌谷水位観測地点水位履歴図

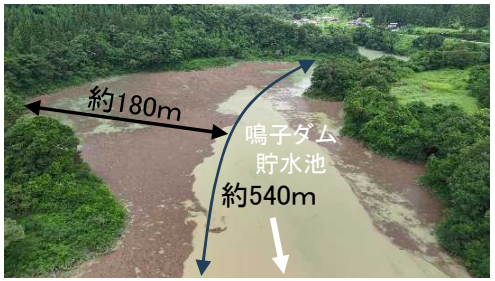


写真-3 鳴子ダム上流の流木・塵芥漂着状況
〔令和8年8月4日時点〕

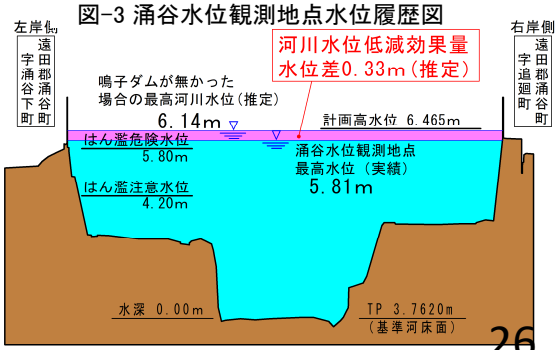


図-4 涌谷水位観測地点水位断面図

河道掘削による治水効果（北上川水系江合川）

速報値

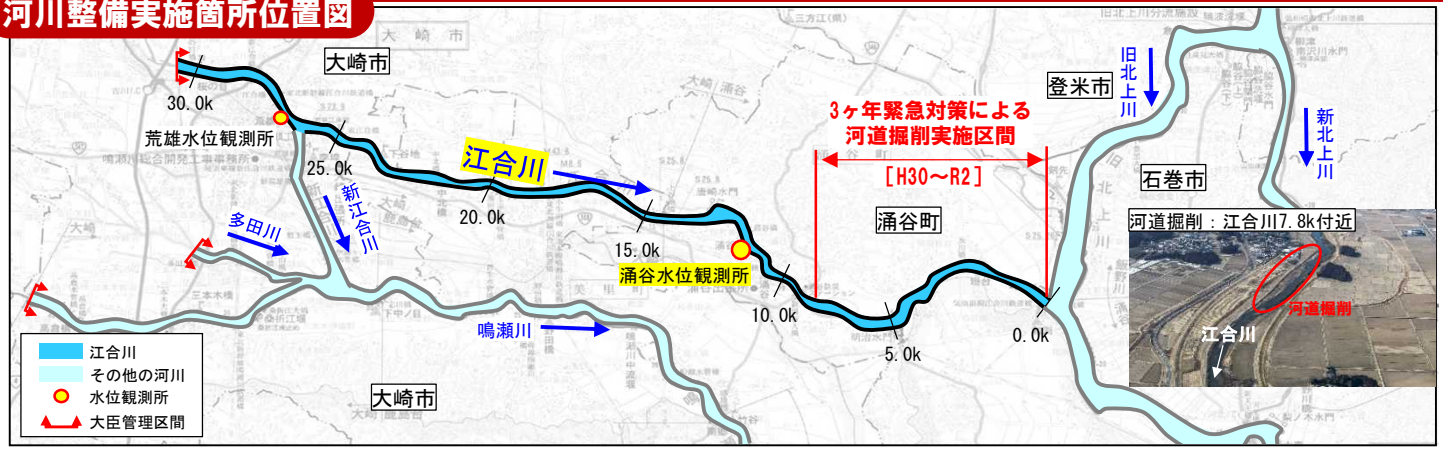
位置図



■ 北上川水系江合川では、「防災・減災・国土強靭化のための3ヶ年緊急対策」として、平成30年から令和2年の間で重点的に河道掘削を実施してきました。

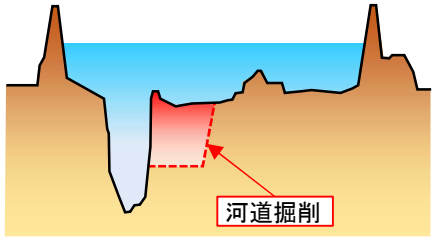
■ 今回の降雨では、江合川涌谷地点で河川水位が上昇し、氾濫の危険性が高まりましたが、「防災・減災・国土強靭化のための3ヶ年緊急対策の河道掘削」及び「鳴子ダム（直轄）洪水調節」により、江合川涌谷地点の河川水位を約0.6m低減させることで、計画高水位の超過を回避する効果があったものと推測されます。

河川整備実施箇所位置図

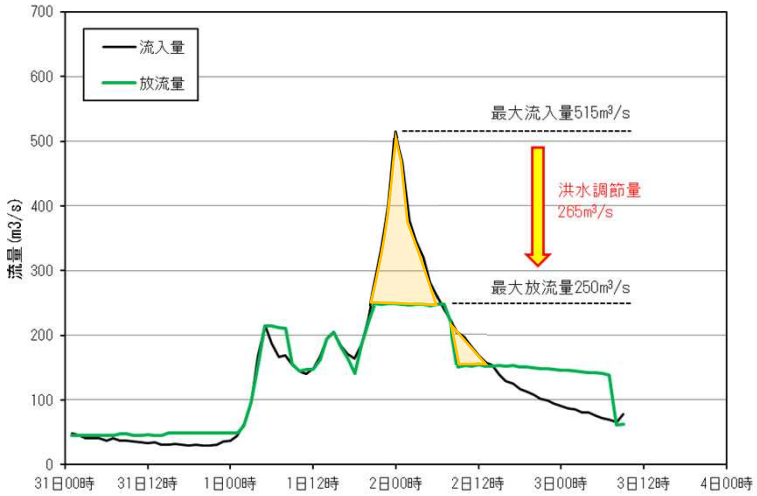


江合川の河道掘削イメージ

・河道内の土砂を掘削することで、川の断面積を大きくして、水を流れやすくします。
・これまでの河道掘削量は、約8万立方メートル

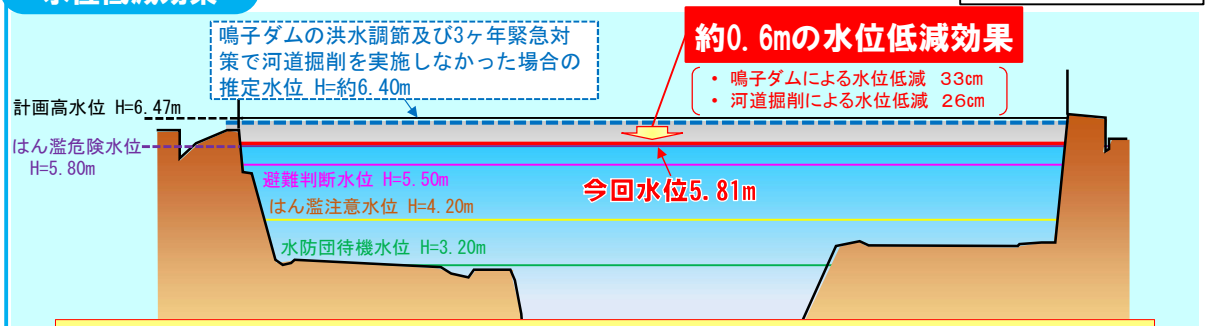


鳴子ダムの洪水調節



水位低減効果

涌谷水位観測所地点



○今回出水において、涌谷観測所における最高水位は5.81mとなりました。
○「3ヶ年緊急対策による河道掘削」を実施しなかった場合は、涌谷観測所において、計画高水位に迫る水位（6.40m）であったと想定され、河道掘削により「59cm」の水位低減効果があったと推測されます。

※本効果は、平成30年当時の河道と現在の河道（R3年度末）を比較し、今次洪水が発生した際の水位を試算した結果である。

※本資料の数値は速報値のため、今後の精査等により変更となる場合があります。